

2021年6月8日

損害保険ジャパン株式会社

栃木県 ABC プロジェクト「自動運転バスに乗ろう@茂木町」への参加

損害保険ジャパン株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:西澤 敬二、以下「当社」)は、栃木県が推進する『栃木県 ABC プロジェクト^{※1}』として実施される自動運転バスの実証実験に参加し、自動運転リスクアセスメント^{※2}を提供します。

※1 栃木県では、『栃木県 ABC プロジェクト』として、自動運転システム(Autonomous)を導入した路線バス(Bus)の本格運行を目指した挑戦(Challenge)を行っています。

※2 自動運転車の安全な走行と運用を支援するため、実証実験の計画段階から走行ルート案における危険シナリオを洗い出し、それらの危険度を評価して、適切な対策を講じることで、安全な走行を支援するソリューションです。

1. 実証実験の目的

当社は、本実証実験の運営主体である、株式会社 建設技術研究所(本社:東京都中央区、代表取締役社長:中村 哲己)をはじめ、アイサンテクノロジー株式会社(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:加藤 淳)、株式会社ティアフォー(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:武田 一哉)、株式会社フィールドオート(本社:埼玉県深谷市、社長:渡部 大志)、埼玉工業大学(本部:埼玉県深谷市、学長:内山 俊一)とともに、高精度3次元地図^{※3}、GNSS システム(全球測位衛星システム)、および LiDAR^{※4}を用いた自動運転システムによるマイクロバスを運行する実証実験を実施します。また、本実証実験を通して、自動運転走行の安全性、社会受容性、ビジネスモデルの観点で実装可能性を検証します。

※3 高精度3次元点群データを用いて生成した地物を収録した地図です。誤差センチメートル単位の高い精度を持ち、自動運転に必要なとされる地物情報である車線、標識、信号などを地図上で立体的に再現することができます。

※4 LiDAR 情報

「Light Detection and Ranging」の略。レーザーを対象物に照射し、散乱光を測定することにより、対象物までの距離(や性質)を取得する LiDAR の技術によって、得られた情報です。

2. 実証実験の概要

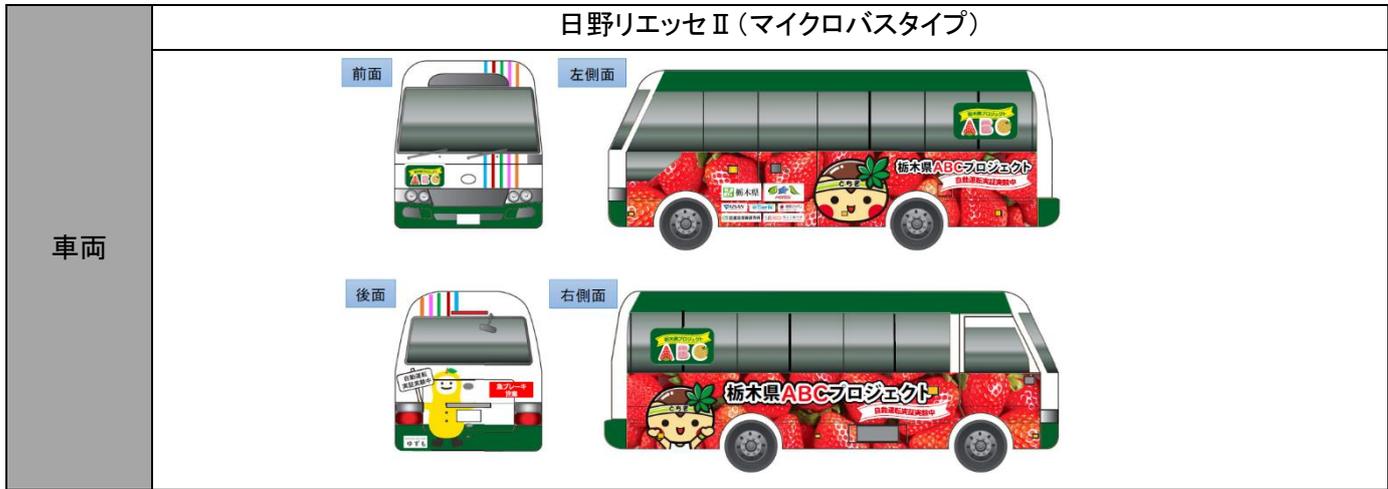
(1)実験日時: 2021年6月6日(日)から2021年6月20日(日)まで

9:00~16:00(1日5往復、10便を運行)

※6月7日(月)と6月14日(月)は運休

(2)運行区間: 道の駅もてぎ~茂木駅~ふみの森もてぎ(往復約3.7km)

(3) 車両概要



(4) 実証実験の実施にあたって

本実証実験にあたっては、感染拡大防止ガイドラインを遵守し開催するものとします。
感染拡大など状況に応じて実証実験実施内容が変更されることもございますので予めご了承ください。

3. 当社の役割

当社は、走行エリアのリスクアセスメントを実施することで、安心・安全な実証実験を支えます。

<実施体制図>

団体・企業名等	主な役割
栃木県	実証主体
株式会社建設技術研究所	実証実験運営主体
アイサンテクノロジー株式会社	自動運転実証実験の実施、高精度3次元地図の作成等
損害保険ジャパン株式会社	自動運転リスクアセスメント
株式会社ティアフォー	安全リスク審査
株式会社フィールドオート	技術支援
埼玉工業大学	車両提供

- ※ 当社、株式会社ティアフォー、および、株式会社フィールドオートは、アイサンテクノロジー株式会社の委託先として参加をします。
- ※ 埼玉工業大学は、株式会社フィールドオートの委託先として参加をします。

◆ 参考資料: 栃木県プレスリリース

「栃木県 ABC プロジェクト「自動運転バスに乗ろう@茂木町」の実施について」

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/h03/houdou/20210507abcproject-press.html>

以上